

～命のバトンを繋ぎたい～

手のひらに4匹がのる
ような大きさの頃に、
倉敷市保健所から引き
取られた子猫たち。目
があいてなくて、へそ
の緒もついたままでし
た。



保健所から「倉敷猫ま
りの会」の代表の塩田さ
んへ。塩田さんからボラ
ンティアの皆さんへ。そ
して終生の住処となる飼
い主さんの元へ。
命のバトンは繋がれてい
きます。

少し大きくなった子たち。
ボランティアの皆さんが、
1～2か月間、自宅でお世
話をしてからの譲渡となり
ます。

